

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト 代表者名 代表取締役社長 吉 尾 春 樹 (コード 7527 東証第一部) 問合せ先 管理本部長 富 田 保 徳 TEL 092-732-1515

中期経営計画見直しのお知らせ

当社は、2021年2月5日に公表いたしました「中期経営計画 2021-2023」につきまして、見直しを行いましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料「中期経営計画 2022-2024」をご覧ください。

以上

Systemsoft

中期経営計画

2022-2024

株式会社システムソフト

TYO: 7527

2021年11月12日

短期

不動産業界のDX化におけるトップランナー



中長期

システムソフトのITテクノロジーと イノベーションで社会のDXを推進

STRATEGY

テクノロジー

様々な種類のSaaSを展開、 高いシェアを獲得

> サービスの質を高め 有料プランのリリース

オープン イノベーション

日本最大級1万人を超える fabbit会員との提携・協業

主にSaaS技術や ビジネスモデルの取り込み

新たな価値を。

2023年9月期の計画数値を上方修正

システム開発事業は安定収益基盤として引き続き堅調に推移 成長ドライバーとなるSaaS事業が22年9月から有償化開始

(単位:百万円)	2022年 9月期 予想	2023年 9月期 修正予想	2024年 9月期 目標
売上高	5,000	7,000	8,000
営業利益	400	700	1,000
親会社株主に 帰属する 当期純利益	220	500	700

2024年9月期 売上高80億円、営業利益10億円を目指す

SaaS新商品リリースや事業拡大のためのM&Aも検討



(単位:百万円)	2021年 9月期 実績※	2022年 9月期 予想	2023年 9月期 当初予想
売上高	4,920	5,000	6,500
営業利益	377	400	600
親会社株主に 帰属する 当期純利益	483※	220	300

2022年 9月期 予想	2023年 9月期 修正予想	2024年 9月期 目標
5,000	7,000	8,000
400	700	1,000
220	500	700

売上高上方修正理由

- 既存事業のシステム開発事業は 安定収益基盤として堅調に推移
- 22年9月期はSaaS利用拠点数、 5万拠点を目指す。22年9月か ら順次有償化していくため、売 上高が積みあがっていく見込み

営業利益上方修正理由

● 22年9月からSaaS有償化開始 に伴い、ストック型利益が積み あがっていく

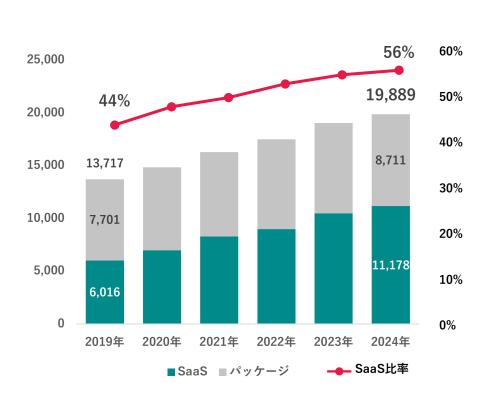
※2021年1月1日付の当社とfabbit株式会社との合併により、fabbit株式会社が展開してきた事業の収益(3四半期分:2021年1月1日から9月30日)が寄与されておりますが、本合併 によるのれんの発生やシステムの統合・整備等による販売管理費の増加など、一時的な追加コストの発生も見込まれております。

国内SaaS市場は安定的に成長 不動産テック市場 (BtoB)は2025年は倍増の見込み (2020年対比)

国内SaaS市場規模推移

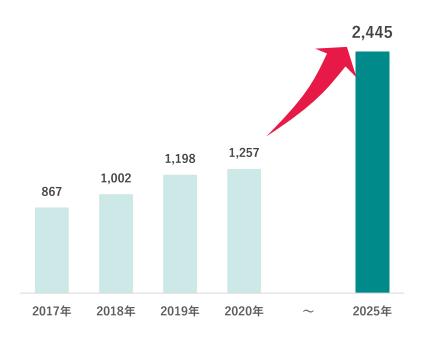
(単位:億円)

不動産テック市場規模推移と予測 (単位:億円)



富士キメラ総研『ソフトウェアビジネス新市場 2020年版』(2020/11/12発表 第20118号)

事業所向けB to B領域



株式会社矢野経済研究所「不動産テック市場に関する調査を実施(2021年) |

政府主導で推進するデジタル社会の実現に向けた改革により、 不動産業界のDX化はより一層急速に広まる見通し

2021年9月「デジタル改革関連6法」施行 2022年5月まで IT重説を含む不動産取引が完全電子化

不動産業界のDX化は他業界に比べ大幅に遅れているが、 コロナ対策の観点からも非対面・オンライン化のニーズは急速に高まっている



SSクラウドシリーズ導入で押印義務の廃止、非対面、書面交付の電子化など 不動産取引のオールDX化へ

2025年までにキャッシュレス決済比率40%、将来的には80%を目指す

日本のキャッシュレス比率は現在20%程度と主要各国の水準40~60%に比べ低いが、 コロナによる現金受け渡しの回避、各決済事業者による利用者の囲い込みでキャッシュレス決済が激増



SSペイメントシリーズの導入で、拡大するキャッシュレス決済に対応可能

まだDX導入が進んでいない中小規模の 不動産企業を主なメインターゲットとし、積極的に開拓していく



システム開発で培った<mark>実績とノウハウ</mark>

40年を超える長年のシステム開発で培った技術を用い、自社開発製品が大多数を占める。 ニーズにあった製品をスピーディーに市場にリリースし、適宜アップデートも可能。

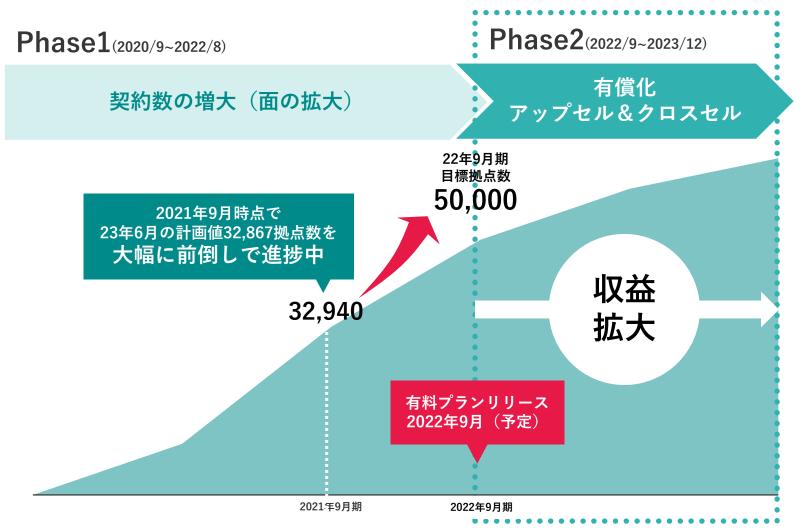
不動産関連業務に特化した商品・サービスのラインナップ

得意とする不動産分野の商品に特化。かゆい所に手が届く充実のサービス。 昨今の新型コロナ感染症拡大による非対面ニーズの高まりにも対応。

価格優位性と展開力

高額なシステム導入、初期投資をためらう事業所も、取り入れやすい価格に設定。 サービスを提供した提携先からも当社サービスが浸透していく構造。

利用拠点数は当初の計画を大幅に上回るスピードで増加 2022年9月からの有償化に向け顧客基盤を順調に拡大



様々な種類のSaaSを展開、高いシェアを獲得



入居申込クラウド



今後も新たなSaaS商品を開発・提供予定

顧客基盤拡大のための各種セミナーを開催 イベントにも積極的に参加

不動産 DX セミナーを開催

これまでに10回の不動産DXセミナーを開催。 当社商品導入により実現可能な業務や費用の削減についてご紹介し、ご好評いただいております。



賃貸住宅・アパート EXPO に ブース出展

リアル展示ブースにて、当社製品をお試しいただく機会を設ける。当社子会社社員による講演「不動産DXによる業務自動化 賃貸管理・斡旋会社の生産性向上セミナー」も実施しました。



認知度向上に向けて、業界紙等への広告掲載

SSクラウドシリーズの広告宣伝を積極的に実行

不動産業者の情報源となる業界紙等へ広告を掲載 広告を見てお問い合わせいただくケースが増加









2021年8月26日付 全国賃貸住宅新聞

他業種からなるfabbit会員との提携・協業により新しい価値を社会に提供

fabbit会員数 5万人を目指す



賃貸マンション向けシェアサイクルサービスの提供

自宅からコンビニまでなど「ちょっとそこまで」を解決する入居者専用のシェアサイクル。 アプリで簡単に、使いたいときに使いたい分だけ利用できる定額制のサービス。









管理物件に付加価値

- ・物件の資産価値向上
- ・入居者の利便性向上
- ・コミュニティの活性化
- ・環境に配慮した暮らしの応援
- ・物件人気化による空室期間の短縮

ecobikeについて

シェアサイクルを通してCO2削減などの社会課題を解決することを目的に2009年1月に設立。自社開発したアプリ を提供。環境負荷の低いシェアサイクル事業をこれまで21の地方自治体と連携しサービスを提供

累計利用回数

238万回

突破

不動産管理会社向けシェアリングキー「Selkey」

「スマートロック活用による賃貸斡旋・管理業務の効率化」3社一体となり実現



非対面ニーズに応え、 業務効率化向上

- ・非対面での内覧
- ・クラウドで鍵の貸出し完結
- ・物件の鍵の一括管理・運用
- 管理会社、斡旋業者の業務効率向上、 働き方改善に貢献

Selkey登録斡旋会社数

1,992社を突破※

タイ・バンコクに新拠点「fabbit Global Gateway "Bangkok"」を開設

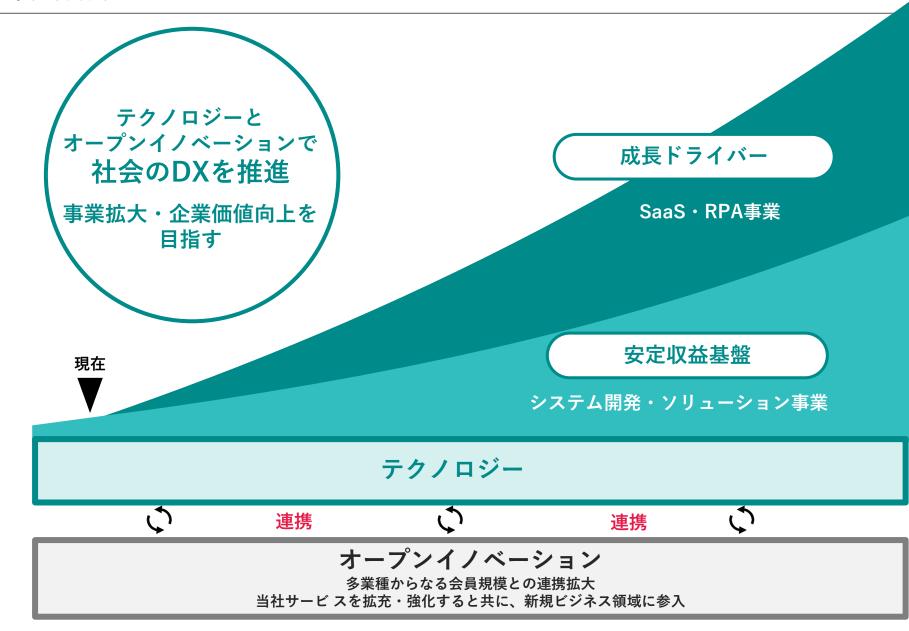
タイには多くの日本企業が進出し、約8万人の日本人コミュニティが存在すると言われています。 fabbit がタイに新たな拠点を構えることで日泰スタートアップの交流の場となり、 イノベーションの促進を支援してまいります。

「fabbit Global Gateway」は、グローバル展開を目指すスタートアップのためのブランドで、これまでに東京・大阪・福岡天神・福岡博多駅前・米国サンフランシスコに展開しています。今回のバンコクは、「fabbit Global Gateway」6 か所目の拠点となります。





日系・外資系の企業も多く進出しているバンコク中心部のクローントゥーイ区のラッチャダーピセーク通り沿いに位置



ESGに関する取組み

不動産業界における業務の効率化、働き方改革の推進 環境にやさしいペーパーレスの推進

業務の効率化 働き方改革の推進



環境への配慮 ペーパーレス化の推進



働き方改革を促進する当社商品サービス

ペーパーレス化に貢献する当社商品・サービス



SKIPS BB



Selkey



修繕 チェッククラウト



巡回クラウド



SKIPS



室内チェッククラウド

不動産業界では、今だ書類やFAXの活用等、紙による管理が主体です。特に業界の大部分を占める中小規模の不動産 関連企業においては、昔ながらのアナログ業務が大部分であり業務の効率化が図られていない状態です。当社のプロ ダクト、サービスを提供することにより、業務効率化を実現し働き方改革の推進に寄与します。また環境にやさしい ペーパーレスの実現を支援しています。

第4次産業革命を実現する鍵であるオープンイノベーションと人材といった 未来への投資に資する活動を推進

国内外スタートアップから大企業まで オープンイノベーションの場を提供



fabbit事業において、スタートアップ企業、ベンチャー企業、企業の第二創業支援。ビジネスマッチングの場を提供。日本最大級のITエコシステムを企業に提供し、技術やアイディアを事業とするための支援を行っています。

国内外47カ所の施設

デジタル関連企業会員 約1万3千人以上







プロスポーツ選手およびスポーツに係るすべての人を対象に ビジネススキルの向上および就職・転職・創業を支援。

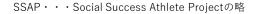
アスリートのセカンドキャリアを支援

スポーツを通じた地域活性化、学修支援

当社の人材派遣ノウハウやfabbit事業のネットワークを活用し、幅広いアスリートのキャリアアップ支援を行うSSAP事業を開始。

2016年より、J1リーグ アビスパ福岡のオフィシャルスポンサーを務め、クラブひいては、福岡県、九州地区の地域活性化に尽力しています。













アビスパ福岡の選手やコーチ、 トレーナーをはじめとしたス タッフは、包括的連携を開始し た星槎大学が提供する通信制課 程での学修支援を受けることが 可能です。





地域イノベーションの創出支援

大学発・リアルテックベンチャーの創出とスタートアップ支援で協業

QB キャピタル合同会社※1と大学発のリアルテック※2ベンチャーの創出と、 スタートアップ支援・ オープンイノベーション創出を図ることを目的に協定を締結しています。

システムソフト

Systemsoft

fabbit 会員企業と QB キャピタルの投資先企業を相互に紹介するほか、イベントや交流会の開催、大学の技術を活用できるビジネスパートナーの発掘、リアルテックベンチャーの創出を支援します。



QB キャピタル合同会社



QB Capital

研究成果の事業化プロジェクト段階から支援を行う「プレ投資」も行い、九州エリアの大学と関連がある大学発ベンチャーを創業前、シード・アーリーステージからハンズオン支援を行っています。



大学の技術や知を活用した地域イノベーションの創出を加速化

女子フィギュアスケートの紀平梨花選手とスポンサー契約を締結

当社は、紀平選手のひたむきに挑戦する姿勢に共感し、 またスポーツによる社会貢献の一環として紀平選手の活動を応援いたします。



紀平選手は、女子シングル史上最年少3回転アクセル成功や男女シングル史上初の四大陸選手権連覇など、数々の快挙を成し遂げてこられました。2022年開催予定の北京冬季五輪出場を目指し、日々高難度の技に挑戦されています。

紀平梨花選手

成績

- ・2020 全日本フィギュアスケート選手権大会 優勝
- ・2019 全日本フィギュアスケート選手権大会 優勝
- ・2019 ISU 世界フィギュアスケート選手権大会 4 位
- ・2019 ISU 四大陸フィギュアスケート選手権大会 優勝
- ・2018 ISU グランプリファイナル 優勝
- ·2018 ISU グランプリ NHK 杯 優勝 等

Technology × Open Innovation

Systemsoft

本資料は、株式会社システムソフト(以下、「当社」といいます)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。また、本資料に記載されている 計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。その場合 には本発表の内容の更新・修正の義務は負うものではありません。以上を踏まえ、投資家の皆様にはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。